

【 今年度のテーマ・聖句 】

「感謝と前進

—キリストにつながり共に生きる—

わたしにつながっていないさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。

(ヨハネ福音書 15 章 4 節)

教会創立 99 周年

週 報

2021 年 12 月 26 日 5165 週

巻 頭 言

大里紀代子 執事

心を込めて

二〇二一年最後の主日礼拝になりました。今日は、この一年、私たちは自分自身の信仰生活を振り返る時かもしれません。

コロナウイルス感染を防ぐために、様々な対応を行い、講壇にも遮蔽版が立てられ、換気のため高窓が開けられました。

からだの弱い方は、家庭でも礼拝を守れるようにリモート配信の設備を取り付けました。十一月末までは、祈禱会、教会学校もお休みし、集団感染を防ぐための努力がなされました。

礼拝後の教会活動も大きく制約され、すべての場面でマスクを手放すことが出来ません。

十二月に入ってから、市内の感染者数も少なくなり、ようやく再開した聖歌隊もマスク着用の息苦しさを感ぜながら、讚美しました。祈

禱会、教会学校も復活して、アドベントを過ぎました。クリスマス礼拝は二回に分けて行われ、九時半から十時十分までの第一クリスマス礼拝は幼稚園から中高科までを対象にし、保護者を含めて六十八名が参加され、子どもたちの歌声が響いて温かい雰囲気の中、

十時半から行われた一般向けの第二クリスマス礼拝には五十九名の参加者があり、聖歌隊の讚美もあって、例年と違った形でしたが、豊かな礼拝が持たれました。礼拝は全て教育館のシオンホールに配信されました。

私たちの先達が、大きな会堂を建ててくださったお陰で、私たちは、コロナ感染を防ぎながら豊かな礼拝を持つことが出来ました。感謝です。

来年は教会創立百周年を迎えます。どのようなことがあっても教会は前進します。礼拝はもっと豊かになることでしょうか。希望を持って二〇二二年を迎えるように心を込めて祈ります。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津 2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前10時30分

司会 下川礼子執事
奏楽 小田ひかり姉

前 奏
招 詞 詩編54:6
頌 栄 668(みさかえあれ(A))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
讃 美 184-1, 2節
(マリアより生まれたもう)
聖 書 ルカ2:8~16
(新共同訳103p 口語訳85p)
祈 禱
讃 美 21(栄光と賛美を) 聖歌
宣 教 「行って、見よう」
伊藤光雄牧
師
祈 禱
讃 美 379-1, 3, 4節
(行きて告げよあまねく)
献 金 祈り: 林田佳代子
姉 (女性会D
班)
生

◎今月の聖句

「主に向かって歌い、御名をたたえ
と。日から日へ、御救いの良い知ら
せを告げよ。」

(詩編96編2節)

今月の当番役員

安武由美子 田中登美子

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科・中高科・
青年科・成人科
9:30~10:15

主日礼拝の当番

受付: 二木榮子 高崎 満
安武由美子(当番役員)

お花: 酒井光子

年末清掃

礼拝後

定例役員会

年末清掃後

◎今週の集会(12月26日~1月1日)

29日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> マルコ1:14~20

29日(水) 祈禱会 I 19:00

(奨励: 伊藤光雄牧師)

30日(木) 祈禱会 II 休会

今週の聖書日課と祈り

26日(日) ヘブライ	1章	齊藤里美
27日(月) ヘブライ	2章	世良優裕
28日(火) ヘブライ	3章	前田昭治郎
29日(水) ヘブライ	4章	廣津丈治
30日(木) ヘブライ	5章	稲生彩子
31日(金) ヘブライ	6章	田中基子
1日(土) ヘブライ	7章	齊藤弘司

